

すぎなみ 教育報

No. **225**

平成29年6月30日
(年4回発行)



発行 杉並区教育委員会

CONTENTS

- 特集1 授業におけるICTの活用 …… 2
- 特集2 杉並区教育委員会の計画改定 … 4
- 特集3 杉並区いじめ問題対策委員会 … 5
- 学校支援本部の扉③ …………… 6
- ここがすごいぞ!! すぎなみの給食③
- 中学生小笠原自然体験交流事業 …… 7
- すぎなみ大人塾公開講座・参加者募集 … 8
- 夏休み子ども向け催し情報カレンダー



ICTを活用した授業で 学びをより深く豊かに

区立学校では、ICTの持つ特長を授業に有効活用して、子どもたちの学びの可能性を拓いています。

授業におけるICT※の活用を推進しています

スマートフォンやタブレットパソコンなどのICT機器の発展・普及に伴って、わたしたちの暮らしや仕事が大きく変わっているのと同様に、学校における授業のあり方も進化してきています。

区立学校では、ICTの持つ特長を授業に有効活用して、子どもたちの学びの可能性を拓けています。

区立学校におけるICT活用の主な経過

平成5年度～

全小中学校にパソコン教室が設置され、子どもたちはその都度移動して学習していました。

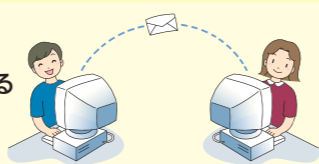


わたしたちの暮らしでは…

外出先からの電話は公衆電話が一般的で、テレホンカードの販売数がピークを迎えつつありました

平成19年度～

全小中学校のパソコン教室や普通教室でインターネットが使えるようになり、子どもたちの調べ学習等での活用が図られました。



携帯電話・PHSの国内世帯保有率が95%と、通称ガラケーの全盛期でした

平成26年度～

- 全小中学校の普通教室に電子黒板機能付きプロジェクターが設置され、デジタル教材等を活用した授業が進められています。
 - 一部の学校では、タブレットパソコンを併せて配備し、電子黒板機能付きプロジェクターと連携した授業を行っています。
- ※タブレットPCは、今後も計画的に全学校への配備を進めていきます。

スマートフォンの普及が急速に進み、国内の世帯保有率は平成27年度70%を超えました

電子黒板機能付きプロジェクター

画面をキーボードから取り外して使うこともでき、キーボード以外に指や専用のペンで文字や絵を描くこともできるパソコンです。

タブレットパソコン



デジタル教材



縦約97cm×横約155cmのプロジェクターで、そこに投影した動画やカラー画像を見たり、電子ペンで書き込みもできます。

従来の教科書や学習ドリル等がデジタル化されたもので、映像や画像等を電子黒板に投影して学ぶことができます。

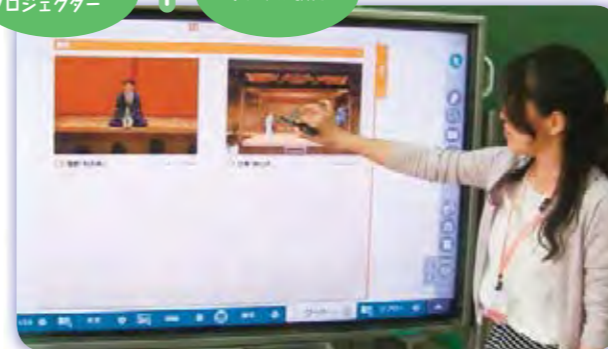
※ICTとは？ インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略語で、コンピュータによる情報処理やインターネット等の通信技術に関連する設備・サービスなどの総称です。

授業におけるICTの活用例

こんなふうに使われています

電子黒板機能付きプロジェクター

デジタル教材



デジタル教材の動画を活用した授業は、子どもたちの理解をより深めます！

電子黒板機能付きプロジェクター

タブレットパソコン



グループで意見交換した内容をパソコンに入力してまとめます。その後、各グループの意見を電子黒板に投影して、クラス全体で協働学習したりします。

タブレットパソコン



パソコンに入っている学習ドリルを使って、学び残した問題等に集中的に取り組むこともできます。

タブレットパソコン



体育の授業などで、自分たちの動き方を確認しながら、上達を図ることができます。

済美養護学校や特別支援学級での活用

タブレット端末



指やペンで書いた内容を文字変換したり、音声で読み上げたりするソフトを活用することで、一人ひとりの特性に応じた学習ができます。

ICTを活用した授業のいま

対馬 初音 教育委員



杉並区では、他自治体に先駆けて、ICTを活用した授業を行っています。例えば、先生が電子黒板機能付きプロジェクターに映し出されたデジタル教材の写真をクリックすると、動画が

大人の方々が子どもの頃受けた教育とはだいぶ違いますね。各学校では、こうしたICTを活用した公開授業を行っていますので、ぜひ、足を運んでいただければと思います。子どもたちのより深く豊かな学びを目指すICTの更なる活用にどうぞご期待ください。

始まったり、日本語の文章を英語に変換することができたり、ICTを活用することで視覚的によりわかりやすい授業となります。また、子どもたちがタブレットパソコンに入力した問題の答えをプロジェクターに一齐に投影して、皆で考え合ったり、タブレットパソコンで一人ひとりの自分のペースで学習ドリルに取り組んだりする姿も見られます。

※各小中学校では、年3回(概ね各学期1回)のICT公開授業を実施しています。日時等の詳細は教育委員会HPをご覧ください。

杉並区 ICT公開授業 検索

※杉並教育ICTフォーラムのお知らせを、次ページ下に掲載しています。

「杉並区教育ビジョン2012」の 実現に向け、計画を改定しました

教育委員会では、本区の教育施策の基本方針である「杉並区教育ビジョン2012」の実現に向け、区民等の意見を伺いつつ、時代の変化を踏まえた計画の改定を行いましたので、そのあらましをお知らせします。

※各計画の詳細は、教育委員会ホームページをご覧ください。 [杉並区 教育計画・方針](#) [検索](#)

1 杉並区教育ビジョン2012推進計画（平成29～31年度）

本計画は、教育ビジョン実現の具体的な道筋となるもので、今回の改定では、オリンピック・パラリンピック教育や新学習指導要領（平成30年度からの移行期間を経て、小学校は平成32年度、中学校は平成33年度から全面实施）への対応といった新たな課題への取組等を計画化しています。



部活動支援の充実「部活動活性化事業」



科学教育の推進「移動式プラネタリウム」



学校支援本部の活動「図書の読み聞かせ」



理科教育の充実「出前実験事業」



子ども読書活動の推進「あかちゃんタイム」

2 杉並区特別支援教育推進計画（平成29～31年度）

本計画は、障害者差別解消法の施行（平成28年4月）などの特別支援教育を取り巻く環境変化を踏まえ、全小中学校における校内支援体制の充実や特別支援教室の設置など更なる取組の推進を図るために改定しました。



済美養護学校と小学校との
交流及び共同学習



特別支援教室における個別指導

平成29年度には、「杉並区子ども読書活動推進計画」の改定を予定しており、10月頃に計画案に対する区民等の意見提出手続を実施する予定です。

「杉並教育ICTフォーラム」開催のお知らせ

本フォーラム開催に向けては、小中学校のPTA及び学校運営協議会関係者、校長等をメンバーとする「杉並教育ICTフォーラム検討懇談会」の意見を聴きながら検討を進めております。

日時 平成30年1月27日（土）
午後1時30分～4時（予定）

場所 杉並公会堂 大ホール（上荻1-23-15）定員1000人
※保護者や学校関係者等の区民、区立学校教員、区外教育関係者等を想定

内容

- 第1部 杉並区立学校におけるICTを活用した授業の実践報告（動画や担当教員の解説により報告）
- 第2部 有識者による座談会
「（仮）ICT活用による学びの可能性と今後の学校教育の展望」
※登壇・発表者や当日の参加申込み方法等は、本年秋頃に教育報や教育委員会ホームページ、ポスター・チラシ等で改めてご案内していきます。

「杉並区いじめ問題対策委員会」を設置します

学校及び教育委員会では、家庭・地域・関係機関との連携を図りつつ、いじめの防止対策に取り組んでいます。このたび、いじめ防止対策推進法に基づく教育委員会の附属機関として「杉並区いじめ問題対策委員会」を条例により設置し、更なる取組の推進を図ることとしましたので、その主な内容をQ&A形式でお伝えします。

※杉並区いじめ問題対策委員会条例は、6月16日の区議会本会議で可決成立しています。

Q. 対策委員会の構成メンバーは？

- ・公平性・中立性を確保するため、法律、医療、心理、福祉等の専門家（7人以内）による第三者で構成します。



Q. 区長の附属機関として設置している「杉並区青少年問題協議会」との関係は？

- ・同協議会とは、これまで学校及び教育委員会のいじめ防止対策について必要な意見を伺うなどしており、今後とも対策委員会と必要な連携*を図っていきます。

※こうした連携を図ることについては、「杉並区青少年問題協議会条例」を一部改正し、明確化しています。

Q. 対策委員会は何をするの？

- ・いじめの防止等のための対策に関する調査審議を行い、学校及び教育委員会の取組の改善・充実につなげていきます。
- ・また、学校で「いじめの重大事態」が発生した場合は、それに係る調査等を実施します。

※いじめ防止対策推進法により、「いじめの重大事態」とは、いじめが原因で児童生徒に重大な被害が発生している、あるいは相当期間欠席を余儀なくされていると疑われる場合等とされています。

〔これまで「いじめの重大事態」に対処するため設置していた杉並区いじめ問題調査委員会（庁内組織）は廃止します。〕



問合せ：庶務課庶務係

第2回すぎなみ小・中学生未来サミットを開催します

いじめ防止対策を進めるためには、いじめ問題について児童生徒が自ら考え行動するよう促すことが重要です。

そのための取組の一つとして、全区立小中学校の児童生徒の代表がいじめ問題を含む明るい学校づくりをテーマに、自校の取組を紹介したり意見交換を行ったりするサミットを開催します。

多くの区民の皆さんのご参加をお待ちしています。



昨年度の「すぎなみ小・中学生未来サミット」の様子

【日 時】 平成29年7月29日（土）
午後1時30分～4時30分

【場 所】 セシオン杉並（梅里1-22-32）

【内 容】 「明るい学校づくりをするためには」をテーマに、小中一貫教育に取り組んでいる小学校と中学校（連携校グループ）による発表等を行います。

(1) 舞台発表
第一部 各連携校グループの取組についての発表
第二部 パネルディスカッション（ゲスト調整中）

(2) 展示発表
各連携校グループの取組をまとめたポスターを掲示
※事前申込は必要ありません。

問合せ：済美教育センター ☎03-3311-0021

学校支援本部の扉③



あん子応援団

学校支援本部とボランティア
でつくる「応援団」

平成21年に結成された「あん子応援団」は、「松庵あん小の子どもたちを応援する団体」として、様々なボランティア活動を行っています。

今回は、結成段階から応援団にかかわっている事務局長の花井香さんにお話を伺いました。

あん子応援団は、現在、学校支援本部とボランティアの総勢100名を超える人々で組織されています。毎年、新一年生の保護者を交えて「ハレルヤ集会」を開き、皆で楽しく活動している様子を紹介することで、新たな保護者による参加が増えてきています。

結成当時6つだったボランティア活動も、今では、学校の自然環境づくりを支援する「花と緑のボランティア」「食育ボラ」「読み聞かせ」など、11種類に増えました。こんなに発展したのは、誰もが参加しやすいメニューで、一年単位の活動としたことに加え、参加した人々へ感謝の

気持ちを伝え合うよう皆で心がけているからです。

この「ありがとうの輪」は学校全体に広がっており、多くの児童から届く「松庵小のいいところはあん子応援団があること！」の声を励みに、これからも頑張っていきたいと思っています。



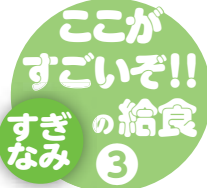
松庵小の子どもたちは、今日もたくさんの応援団の方々に支えられながら、楽しい学校生活を送っています。

毎年4月最初の土曜授業で行われる「ハレルヤ集会」の様子です。ギター伴奏にのせた「ハレルヤ」の大合唱では、皆の心が一つになります！



問合せ：学校支援課 学校支援係

連載2



おいしい給食を支える「安全・安心」への取組

学校給食では、国内産の食材をできる限り使用し、手作りによる安全でおいしい給食の提供に努めています。今回は、そんな給食の「安全・安心」への取組を紹介します。

～顔が見える関係づくり～
農家さんによる食育授業

生産者の顔が見える安心感は、給食のおいしさをより一層引き立てます。区立学校では、東京中央農業協同組合の協力のもと、給食で区内産の野菜を使用する地元野菜デーに合わせて、農家さんによる食育授業の取組を拡げています。

子どもたちは、農家さんが堆肥を手作りしたり、農業を少なくするために防虫ネットを活用したりする話に真剣に耳を傾けていました。

「杉八小学校
農家さんの食育授業」

2年生が生活科の授業で農家さんの話を聞きました。

～衛生管理の徹底～
検品・温度チェック・洗浄

給食室の朝はとても早く、冬はまだ暗いうちから納品された食材のチェック作業が始まります。

見た目や香り、賞味期限の確認に加え、生鮮食品や牛乳は納品時の温度を測定します。また、野菜や果物に付着した泥や虫を落とす洗浄作業を丁寧に行い、そのまま口に入るイチゴやサクランボなどは、形を崩さぬよう気を付けながら4回以上水洗いします。



「給食室 サクランボを洗う様子」

～安心を守る～
食物アレルギー対応

食物アレルギーを持つ子どもは増加傾向にあり、その原因食材も多様化しています。

給食室ではアレルギー食材の誤入を防ぐため、専用食器への盛り付け時には複数の職員がチェックするなど、細心の注意を払っています。

杉並区学校栄養士会では、食物アレルギーの原因食材を使わない給食レシピの研究に取り組んでいます。

「みんなが食べられる
給食レシピの研究」

井草中学校の生徒が、乳を除去したハヤシライスを食べ比べました。

★区教育委員会HPでは安全管理やアレルギー対応について学校給食の取組を紹介しています。

問合せ：学務課 保健給食係

平成29年3月25日～
30日(5泊6日)

第5回中学生小笠原自然体験交流事業を実施しました



世界自然遺産である小笠原で、29名の中学生が様々な体験・交流をしてきました。学校や地域において、環境保全活動の推進役として活動するための貴重な体験をしてきた生徒たちの声をお届けします。

外来種の脅威

現地では、薪炭材として持ち込まれた外来植物の影響で、美しい固有植物が育ちにくいことが大きな問題になっていると知りました。

私も、これ以上外来種を小笠原に持ち込まないように発信していきたいと思っています。



小笠原の自然を守る

海を美しく保つためのビーチクリーニングに参加して、一見美しく見えるビーチにもたくさんのゴミがあることに衝撃を受けました。

現地の方々は見つけたゴミを自分のものでもなくとも持ち帰ると聞き、私たちも小笠原の方々を見習うべきだと思いました。

私も、できることから環境保全活動を実践していきたいと思っています。

東洋のガラス箱

現地の方が、小笠原は「東洋のガラパゴス」ではなく「東洋のガラス箱」と言っていました。

ガラス箱はキレイだけど脆い、小笠原も綺麗だけど人によって持ち込まれた動物等により生態系が乱されている。

私も本当にその通りだと思いました。



ウミガメの悲劇

他の国や地域で捨てられて流れ着いたビニールやプラスチックを食べたウミガメや魚は、消化できずに死んでしまうこともあると教わりました。

現地の人でもめったに見ることができないクジラのジャンプを見ることができました！

成果報告会のお知らせ

参加した中学生が小笠原で学んだこと、自然環境を守るためにこれから取り組むべきことなどを報告・発表します。生徒たちの生の声を聞きに、ぜひ会場へお越しください。

【日時】平成29年7月15日(土) 午後2時30分

【場所】久我山会館 ホール(久我山3-23-20)

※引き続き4時15分から第6期派遣の事業説明会を行いますので、応募を検討している生徒、保護者の方はぜひお越しください。6期生の応募期間は、7月1日から9月29日までの予定です。



7/19
開催

ネット検索の向こう側、知っていますか？ —すぎなみ大人塾公開講座・参加者募集—

変化の激しい現代、子どもだけでなく大人も日々様々な課題を抱え、自ら調べ、学び、解決しようとするのが大切です。

しかし、近年では、スマートフォンやパソコンで検索し、わかった気になってしまう、ということも多いのではないのでしょうか？ 検索結果の表示順位はどう決まっているのか、また、自分が真に必要な情報にたどり着くにはどう検索したらよいのか、自己流だったりもします。

この公開講座では、金谷武明氏（Google）をお迎えして、ご自分のスマートフォン等を実際に使っていただきながら、あふれる情報の中から自らの問いを解決するための方法を実践的に学んでいきます。

日時：平成29年7月19日（水）午後7時～9時
会場：セシオン杉並2階 視聴覚室（梅里1-22-32）
定員：20名（先着順）
費用：無料
申込：電話：03（3317）6621
FAX：03（3317）6620
Eメール：shakyo-c@city.suginami.lg.jp

（申込時、住所・氏名・年齢・電話番号・講座名をお伝えください。
概ね1歳からの託児が可能です。申込時にご連絡・お問い合わせください。）



すぎなみ大人塾は、大人のための学び場です。今年度は、今回公開講座を開催する総合コース「GENERATION LAB ～コノ時代ヲ解読セヨ～」(全15回隔週水曜夜開催)のほか、秋からは、高円寺コース(全10回隔週木曜夜開催)、西荻コース(全5回第2土曜午後開催)、もスタートします。

広げると長くなるカレンダー！たくさんの催しにぜひご参加ください！



ご活用ください！

「夏休み子ども向け催し情報カレンダー2017」



区立図書館・郷土博物館・社会教育センター・スポーツ施設等で実施する催しやプールの無料開放など、夏休み期間中に行われる子ども向けの催し情報を一覧にしたカレンダーです。

開催日順に「聞く👂」「見る👁️」「作る🔪」「動かす👉」

「実験する👉」のマークでの表示や、特集記事などで、ご参加できる催し情報をわかりやすく掲載しています。自由研究の課題探しにもぜひご活用ください！

〔7月中旬ころ、区立小学校の全児童のほか、児童館、図書館、区民事務所等で配布します。〕

問合せ：生涯学習推進課 管理係

教育委員会からのお知らせ

- ◎5月15日に、区長が主宰する杉並区総合教育会議（区長、教育長及び教育委員で構成）が開催され、今後の教育行政の課題や取組の方向性等を協議・確認しました。（議事録は7月上旬頃、区のホームページに掲載します。）
- ◎教育委員会の会議は、原則として、毎月第2、第4水曜日に開催され、どなたでも傍聴ができます。会議の日程などは、教育委員会ホームページに掲載しています。

広告

NPO法人

プロップK

富士見丘中学校ダーツボランティア部と共に
日本障がい者ダーツ選手権を支援しています。

TEL 03-3335-6230 <http://www.prop-k.or.jp>

学校の各種印刷 お任せ下さい

学校要覧・研究紀要・研究集録・学習の手引き・健康カード
学事報告・名刺・封筒・プラスチックカード・クリアファイル

☎ 03-3393-1321

DTPプリントセンター YPC 株式会社 山下印刷
印刷・企画・デザイン 杉並区上荻1-24-13 FAX:03-3398-3801